



## 謹賀新年 自治労組織内議員より新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

昨年はコロナ5類移行を経て、ようやく地域も労働運動も活気が出てきました。一方で、公立病院や消防現場では大変な状況が続いており、継続的なコロナ対策は必須です。

世界では、ウクライナ侵攻やパレスチナ情勢等、戦争・紛争が絶えません。一日も早い安寧を願うとともに、日本政府としての国際平和に向けた積極的行動を求められています。

私の今年の目標は「地方自治を守るための行動」です。

昨年末、第33次地方制度調査会の答申が出され、感染症等を理由に国が地方への指示を可能とする内容が盛り込まれ

ました。国と地方は「対等・協力」という地方分権の根幹に逆行しかねません。辺野古新基地建設問題にしても、国による代執行の強硬は地方自治への侵害であり、国の公益を理由に地域住民の安全を蔑ろにすることは許されません。

地域住民のためにこそ地方自治体を尊重すべきであることを言い続けなければ、地方の暮らしは脅かされてしまいます。本年も住民・地方を守るためにも国政で自治労の現場の声を届けます。

声を力に、一步前へ。ともにがんばりましょう。

参議院議員 岸まきこ

## 【自治研究・組織部活動】2023.12.22 『サンタのゴミ拾い』を行いました



▲最後に参加者で記念撮影



▲青年部員が中心になって頑張ってくれました



▲太田駅前通りでの清掃活動の様子



▲青年部 OB も頑張っています



▲清掃活動の様子



▲清掃活動の様子

12月22日(金)早朝、青年部員を中心とした有志で、太田駅と本庁舎周辺の清掃活動を行った。この活動は自治研活動の一環として行っているもので、今年で3回目の試みとなる。清掃活動を通じて地域に貢献するとともに、組合員同士の親睦を深めることを目的としている。当日は、早朝からの活動にもかかわらず、組合員14名(うち青年部9名)が参加した。参加者は、太田駅の駅前通りや、本庁舎周辺の道路や公園などの広範囲にわたって、落ちていたゴミを拾い集め

た。参加した組合員からは、「朝から少し良いことをした気がして気持ちよかった」「職場だけでは接点のない組合員とも交流ができて楽しかった」などの声が聞かれた。企画の立案者で自治研活動を担当する高木書記次長は「来年は参加者を広く募集し開催を企画しますので、ぜひ一緒にやりましょう。また、今後も自治研活動へのご理解ご協力をよろしくお願ひします」とコメントした。

tips! 「自治研」とは…地方自治研究の略で労働組合が主体的に地方行政や自治研政策、自らの仕事のあり方について研究し、実践していくこと。(石川県本部/七尾市職員労働組合・自治研対策部『自治研ってなんやいね?』より引用)



▲会場の様子。当日は28単組の代表者が参集した



▲挨拶をする青木中央執行委員長。冒頭、太田市職労（女子バレー部）の活躍に触れ、ねぎらいの言葉を送った

## 県内28単組が一同に参集 活動状況の水平展開はかる

2023年12月15日(金)、ホテル「ラシーネ新前橋 3階 曙」にて、県本部主催による「第2回拡大闘争委員会・第1回政策学習会」が開催された。太田市職労からは山木副委員長、山岸財政局長、県執行部側で山本特別執行委員が出席した。当日は県内単組28単組の代表者が参加した。前半の第2回

拡大闘争委員会では、一般経過報告と協議事項の全てについて確認がされた。協議事項「2023賃金確定闘争の状況」では、県本部より、中央における交渉経過と県職連の最終交渉について結果報告と各単組毎の進捗確認と情報共有も行われた(表1参照)。

## 会計年度任用職員の給与増額分の遡及支給、県内対応分かれる

2023賃金確定闘争における特徴事項としては、会計年度任用職員の給与改定による4月遡及の有無がある。会計年度任用職員の給与改定について、人事院勧告を根拠に太田市ほか県内21単組は年度内に給与改定を行い、これによる増額分を同年度4月分まで遡及して(さかのぼって)支給するとした。一方、県職ほか7単組は増額改定を今年(2024年)4月に行うことにより遡及支給を行わないこととしており、対応が大きく分かれる結果となった(解説はtips!!と表2参照)。

後半の第1回政策学習会では染裕之氏(平和フォーラム事務局長/自治労東京都本部前委員長)を講師に招き、労働組合が平和課題に取り組む意義について講演が行われた。

同会を振り返り、山岸財政局長は、「(単組報告の内容を聞いて)職員の給与支給をめぐって単組ごとに異なる対応を取ることに衝撃を受けた。労働組合がなければ労使交渉も行えないことから、不利な条件をそのまま受け入れることになってしまう。あらためて労組の必要性を確認できた」と振り返った。

**tips!** なぜ遡及支給が生じるのか?…正規職員および会計年度任用職員の給与は、毎年8月の「人事委員勧告」と10月「人事委員会勧告」を根拠として、各議会での条例改正と議決を経て改定される。この勧告は毎年4月時点の民間給与と公務員給与を比較して、給与の増減を判断するもの。よって「調査～勧告～議決・改定に時間がかかっただけで」4月時点では既に勧告の給与額であった」とみなすことで、遡って差を埋めるという考え方により、まとめて支給するのが「遡及給与」である。

表1 2023賃金確定闘争における各単組の勝ち取り状況(主なもの)

・子の看護休暇の対象範囲拡大(小6→中学校卒業)	伊勢崎・安中
・大卒・短大卒初任給+4号(1級21号→、25号、1級13号→17号。なお太田はそれぞれ1級28号と1級18号) ・5級昇格直後の昇給運用改善	中之条
・前歴換算在職者調整	邑楽

表2 会計年度任用職員の給与改定の対応

改定して遡及	太田、前橋、高崎、桐生、伊勢崎、沼田、渋川ほか計21単組
改定するが遡及なし(2024.4月改定)	県職、県企、富岡、吉岡、中之条、みなかみ、富岡医

## 群馬クレインサンダーズ後援会チケット配布事業(23-24シーズン第一弾)について

群馬クレインサンダーズの観戦チケットを無料配布します。今回は2月7日(水)(VS仙台89ERS)のチケットを20枚、2月10日(土)(VS大阪エヴェッサ)のチケットを20枚配布します。

抽選制となりますので下記の要件をご確認いただき、締め切りまでに応募頂きますようお願いいたします。今後の試合については後援会用観戦チケットの割り当てがあり次第、太田市職労HP(<https://otashishokrou.org>)で告知をいたします。

**対象** 組合員(賛助会員、公的賛助会員は対象外)

**交付枚数** 1人2枚まで(同一試合で2枚)

**締め切り** ~2024年1月19日(金)17時まで

**申請方法** 掲載のQRコードリンク先のフォームから応募

※応募締め切り後、抽選を行います。当選者には書記局よりご連絡いたします。

各日抽選 **20枚!**

第22節 HOME オプアリ  
2.7 WED 19:05-

第23節 HOME オプアリ  
2.10 SAT 15:05-

申込フォームはこちら

